

# 🌸 ちゅういっぷぐみ 🌸

入園から一か月、不安そうな様子があった子どもたちも、小さいながらも色々なことを感じ、少しずつ心を開いてくれています。この一か月で初めて出会った保育者や友達と一緒に過ごし、ミルクを飲み、ご飯を食べ、笑顔を見せてくれ、子どもたちの成長に驚くばかりです。

## 室内遊び

始めは緊張してあまり動かなかったり、抱っこで過したりしていましたが、慣れてくると室内を動き回るようになったり、自分から手を伸ばして玩具を取ったりして遊んでいます。



一緒にすりばい

部屋にはこんなおもちゃもあるよ



ラックでゆったり



## 戸外遊び

天気の良い日は園庭やテラスで外気浴をしています。園庭に出ると、幼児クラスのお兄さんお姉さんがちゅうりっぷ組さんの元に来て一緒に遊んでくれることもあります。鳥の声、風、砂の感触など、自然を感じながら過ごしています。



テラスで過ごすのも  
気持ちいいね



## ♡担当保育について♡

「食事、睡眠、排泄」この三点において、担当保育を行っています。

特定の保育者が関わることで、安心感を持ち、他者との信頼関係を築く基礎になっていきます。

食事…最初は1対1で、お膝、椅子に座って行います。こちらが口に入れるのではなく、子どもたちがパクッとスプーンを含むスタイルです。「自分で食べている」感覚を大切にしています。

授乳では乳首を口元にあててあげます、するとアムっとくわえ吸い始められます。

睡眠…食後、お腹がいっぱいになると眠くなり、自然な流れで入眠します。安心して寝られるように抱っこで優しく揺ら揺らしています。

排泄…「ズボン脱ぐよ」「オムツ脱ぐよ」「きれいになって気持ちいいね」と、一つ一つに言葉を添えながら、濡れて不快だったおしりが清潔で快適になる感覚を保っていきます。